

帯小の窓

通いがい、通わせがいある学校、今日もおもしろかったなあ

～ 学校教育目標 ～

- よく考え、意欲的に学ぶ子
- 命を大切に、たくましくやりぬく子
- 豊かな心を持ち、協力し合う子
- 勤労の大切さを知り、すすんで働く子

NO.19 令和7年9月18日 発行

校長 黒島 俊一

最も大切にしたい「ただ」の当たり前

私が小学校教員としてスタートした平成2年。アニメの「ちびまる子ちゃん」のテレビ放映がスタートしました。教員生活の歴史とともにある番組で、私の元気エネルギーのもとでもあります。この「ちびまる子ちゃん」は、茶の間の「ちゃぶ台」を囲む純日本風の三世代家族の家庭が舞台で、家族の団らんシーンが必ずあります。「ちびまる子ちゃん」とその後の番組「サザエさん」とともに、日曜の夜のお茶の間の団らんを回想させ、団らんにつなげ、団らんを生む、今も昔も人気の番組です。

こうした家族団らんの光景によくでてくる食事の風景は、とりとめのない話のやりとりではあっても、家族のつながりを感じさせる時間です。「個食」とか「孤食」という言葉が社会問題視され久しいですが、こうした家族団らんの「ちゃぶ台」のあるような昭和の大家族の風景は、ずいぶんと遠い昔に取り残され、令和の現実社会から遠ざかってしまったとも言われたりします。



さて、私たちは生まれてからすぐに、家族という最も小さい「関係性」から学び、人と人と関わりの中で成長し、生き続けているわけです。ここで二つの話を紹介します。「ブラッドレーのせいきゅう書」と「ただ」という詩です。

「ブラッドレー」が母親に対し、自分がしているお手伝いや習い事のご褒美として小遣いを請求したことから、母親は悲しく感じつつも、ブラッドレーの要求通りにブラッドレーへお金を渡します。喜んだブラッドレーでしたが、お金と一緒に請求書も受け取ります。そこには「病気の看護代0円」「食事代と部屋代0円」などと書かれていました。それを見たブラッドレーは……。

もっとも大切なものは みな ただ / 太陽の光 野や山の緑 / 雨や川の水 朝夕のあいさつ
神への祈り / そして 母の愛

「ブラッドレーのせいきゅう書」は、道徳の教科書にも掲載されている話ですが、何をお感じになるでしょうか。人と人とのつながりと関わり、家族愛などの「無償の愛」の大切さでしょうか。考えたいことは、人間が生きていく上で最も大切なものは何かということで、色々なものが浮かんでいきます。

物理的には、この中でも語られている自然のエネルギー、澄んだ空気、清らかな水、野山の緑、どれ一つとっても私たちの健康を育てて、生きることを支えてくれる源です。

精神的には、私たちは人と人との関わりなしで生きていくことはできません。そして親が子どもに抱く愛情も、家族や友達、先生などの相手を思いやる気持ちも、人が育つ上で大切なものです。それは決してお金で買えるものではありません。ともすれば人間は一人で生きていくかのような気持ちで、こうしたことも、知らず知らずに「ただの当たり前」が、「普通の当たり前」となってつい振り返ることなく、感謝を忘れて、ないがしろにしてしまっているのかもしれないと考えるのです。

道徳授業の研究を本校では長年続けていますが、「質の高い当たり前」につながる子供たちの意識をはぐくむのが、本校の道徳の研究の目指すことの一つなのかもしれません。

タイピング技能検定 イータイピング・マスター
4級合格 3年 市川 新 さん
ブラインドタッチで、学習でもタブレットを使いこなしています。
4月の漢字検定合格に続いて、2度目の登場です。

帯広小の
今日のきらきらさん



～第33回帯広小学校教育研究発表会 9月22日(月)～

12:50～13:15	13:15～14:00	14:10～15:40
受付	授業公開 (保護者参観可)	全体会・分科会 (保護者参加不可)

教科	学級・授業者	単元名	教科	学級・授業者	単元名
算数	1-1 政野里歩	10より大きい数	算数	こもれび1組(2年2階) 高山陽輔	さんかくやしかくの形をしらべよう
道徳	2-1 多治見莉子	希望と勇気、努力と強い意志 さかあがりできたよ	算数	こもれび1組(1年3階) 小原直斗	3つの数のけいさん
道徳	3-1 新庄茂生	個性の伸長 じゃがいもの歌	道徳 自立	こもれび2組(3年) 鈴木 淳	相手のことを考えよう
算数	3-2 村上 靖	大きい数のしくみを考えよう	算数	こもれび3組(6年) 松本裕子	角柱と円柱の体積の求め方を考えよう
算数	4-1 中村尚子	計算のやくそくを調べよう	算数	のぞみ 北垣美智子	個別の課題に取り組もう ～自分にあった学び方で～
道徳	5-1 山本未央	節度、節制 流行おくれ	自立	ことば 鳥居麻由美 藤崎まゆみ	発音の指導
道徳	6-1 岩井 裕	正直、誠実 手品師			

年間行事予定等でもお知らせしておりましたが、次週9月22日(月)の午後、本校の第33回教育研究発表会が開催されます。市内学校では今年度最初の授業公開となり、今年も全学級での授業を公開します。先生方の指導力向上に向けた授業公開は他校でも行われていますが、全学級一斉の授業公開は帯広市では本校だけになりました。より子供に力のつくより良い授業づくり向け、先生方は頑張っているところです。当日は、市内管内の教育関係者が多数本校に來校する予定にもなっています。

5時間目の全学級の授業後は、全学年一斉に下校します(14:05頃)ので、ご了承下さい。詳しくは学年通信等(時間割)でご確認下さい。授業公開内容は上記の通りです。

例年、教育研究発表会は、保護者のみなさんの参観も可能としていますので、お誘い合わせの上、どうぞお越し下さい。(お車でお越しの際は、学校グラウンドにお止めになり、西側出入り口から学校へお入り下さい。)

なお、学級懇談はありません。授業後の全体会・分科会にも参加することはできませんので、順次お引き取り下さい。



スピードスケートのオリンピックで中札内村出身の石澤志穂さん(現 帯広大谷短大所属 管理栄養士)を講師にお招きし、3年生以上で体力づくりの学習を行いました。子供たちを引き込む言葉と華やかな動きで、どの学年も生き生きと、思いっきり体を動かして、楽しく運動していました。

この学習には続きがあり、冬場になって、今度はスケートの指導を石澤先生から直接受けることも予定しています。これもまた楽しみなところです。



直筆サインを持つ石澤先生と
九月十一日付十勝毎日新聞記事から

写真 例年以上に勢いあるグラウンドの雑草。渡辺校務員さんのおかげできれいになりました。